

かんしょの土壤消毒に!!!



# バスアミド®



微粒剤

本圃用 一般消毒

◎かんしょ 登録内容

適用病害虫名	使用量	使用時期	使用回数	使用方法
つる割病 紫紋羽病 ネコノセンチュウ 一年生雑草	20~30 kg/10a	植付 21 日前まで	1 回	本剤の所定量を均一に散布して土壤と混和する。

## ☆かんしょ本圃での土壤消毒方法☆

ポイント…被覆が出来ない分、消毒期間をしっかりと取る。2~3月までに消毒を実施する。



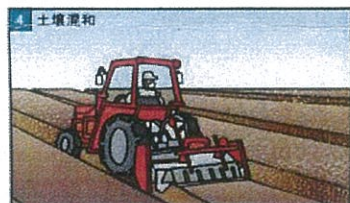
1 土壤水分  
土壤水分が適当か確認してください。軽くにぎってくずれない程度が最適です。



2 土壤の調整  
墾土はていねいに行ってください。土の固まりが多いと有効なガスが抜けて効果不十分の原因となります。植物の残りがす等は取り除いてください。



3 散布  
バスサンバーなどの散布器を利用して均一に散布してください。

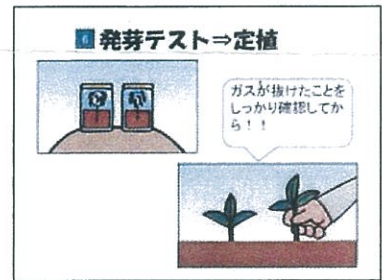


4 土壤混和  
土壤病原菌は土の深いところまで生息しているので、土壤混和は15~25cmの深さまで十分に混和してください。

消毒期間  
(約1か月)



5 ガス抜き(耕起)⇒散立て  
散布後、期間を置いて、1回目のガス抜きをおこない、その2~3日後に2回目のガス抜きをおこなって完全にガス抜きしてください。2回目のガス抜きの際に、散立てを省略しても構いません。



\*現在、南九州地区のかんしょで、つる割れ病等の土壤病害が多発している状況です。

- ・気象要因など複数の要因が関係している可能性があります。
- ・健全な苗の育成や、土壤の排水対策、未熟な堆肥等の投入の中止など、土壤消毒だけでなく、様々な対策も同時に実施してください。

